



2023年4月

三育学院中学校は中等教育学校 (6年制一貫) に!
(仮称) 三育学院中等教育学校 (設置認可申請中)

式 辞

「主御自身が建ててくださるのでなければ 家を建てる人の労苦はむなし。

主御自身が守ってくださるのでなければ 町を守る人が目覚めているのもむなし。」 詩編 127 編 1 節

皆様、本日は梅雨の時期でもあり、不安定な天候にもかかわらず、三育学院中等教育学校新校舎上棟式にお集まりくださり、ありがとうございます。また、大多喜町町長 平林昇様ならびに副町長様、教育長様、そして、町議会議員の皆様の特別なご列席を賜りましたことに重ねてお礼を申し上げます。

現在、設置に向けて準備を進めております「三育学院中等教育学校」これは、まだ認可前ですので(仮称)と申し上げなくてはなりません。この中等教育学校は、千葉県私立学校の中では、唯一の6年生全寮制男女共学の教育機関となる予定です。この新しい学校は、来年3月末までに千葉県からの認可を受けて、千葉県でただ一つとなる私立中等教育学校としての歩みを始めることとなります。私共の学校は、セブンスデー・アドベンチストというキリスト教会を設立母体としておりますが、その意味から申し上げます、神の承認を得られなければ、その価値はないと申し上げてもよいものであります。

式次第に書かれております、旧約聖書 詩編 127 編の 1 節にありますように、「主御自身が建ててくださるのでなければ 家を建てる人の労苦はむなし」のであります。私共のこの新しい学校は、千葉県において私立学校の質の向上に大きく貢献することになることを審議会において、ご説明させていただき、ご理解を得ました。しかし、たとえ、全国から多くの生徒をここ大多喜の町に集め、学びを重ね、国内外の主要な有名大学等に進学していくという実績を残すことになったとしても、この場所から、神に仕え、人に奉仕する人物が育っていかないのだとしたら、それは全く価値のないことであるといわざるを得ないものであります。

生徒たちが、この大多喜の地で、十代の大切な6年間を過ごした後、主の召しに従って全世界のどこにでも出て行って、そのタラントを最大限に生かして奉仕する人物となることを望まず、己の益となること、自分が得ることのみを選び取ろうとする人が育っていくのだとすれば、私たちの教育は、失敗であると申し上げるしかないのです。

“BE ONE” Being One in Soul and Mind.

「このようにしてキリストに仕える人は、神に喜ばれ、人々に信頼されます。」ローマの信徒への手紙 14 章 18 節

この学校には、キリスト教を基礎に据えてた目指すべき3つの品性の柱が掲げられています。

まず、Physical Strength：(身体性について) より良い奉仕を可能とするために健全な身体性を維持する習慣を身につけることができる学校

次に、Mental Capacity：(精神性・知性について) 世界のどこに遣わされてもよい奉仕を行える安定した精神性と深い知性を育むことができる学校

最後に Spiritual Vision：(霊性について) 他者と共により良い未来を実現するために自らを用いようとする正しい霊性を育むことができる学校

ここに立つ3本の柱は、この学校が目指しているこの3つの品性を象徴するものであります。

三育学院中学校の生徒の皆さん、皆さんはここで学ぶ者として、この大きな責任と期待を担っていることを忘れないでください。皆さんは、この3つの品性を育むために、あえて不自由、不便、不足という3つの不を提供する三育学院での学びをあなたがたは選んでおられるのです。人は、この3つの不が与えられるとその能力を最大限に発揮して気づき、工夫し、動く人物になっていきます。私たちは、この校舎がそのような活気に満ちた生徒があふれる学びの場となっていくことを夢見ています。

工事を担当して下さっておられる皆様方、いつもありがとうございます。皆様方の安全を願って、毎日生徒2名と教員1名が渡り廊下のところまで来て、祈りを捧げています。暑い中ですが、これからの工事も、どうぞ安全第一、健康第一でお願いいたします。この工事が行えますのも大多喜町の経済的な援助があってこそでございます。これまでのご協力とご支援に心からの感謝を申し上げます。今後ともどうぞよろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。

本日は、本校の上棟式のためにお集まりくださり、まことにありがとうございました。

2022年6月21日 三育学院中学校校長、三育学院中等教育学校校長予定者 尾上 史郎



“BE ONE” Being One in Soul and Mind.

「このようにしてキリストに仕える人は、神に喜ばれ、人々に信頼されます。」ローマの信徒への手紙 14 章 18 節